

## 2 複素数平面

### 2.1 原点のまわりの回転

#### 問題

- 50** 複素数平面上の点  $1+i$  を原点のまわりに時計の針と反対向きに  $\frac{\pi}{6}$  だけ回転させた点は  である。  
(神奈川大)
- 51** 複素数平面上の点  $z_0 = -\sqrt{3} + i$  を原点のまわりに  $\frac{\pi}{3}$  だけ回転した点を  $z_1$  とし、さらに、 $z_1$  を原点のまわりに  $\frac{\pi}{2}$  だけ回転した点を  $z_2$  とする。このとき、 $z_1 = \text{$ 、 $z_2 = \text{$  となる。また、複素数  $z_2 - z_1$  の絶対値は  である。  
(神奈川工科大 改)
- 52** 複素数平面上で3点  $0, 1+i, z$  が正三角形の頂点となるように、複素数  $z$  を定めよ。  
(武蔵工業大)

## チェック・チェック

**50**, **51** 点  $z$  を原点のまわりに  $\theta$  だけ回転した点を  $w$  とすると

$$z = r(\cos \theta_0 + i \sin \theta_0)$$

のとき

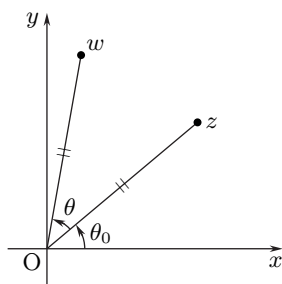
$$\begin{aligned} w &= r\{\cos(\theta_0 + \theta) + i \sin(\theta_0 + \theta)\} \\ &= r(\cos \theta_0 + i \sin \theta_0)(\cos \theta + i \sin \theta) \end{aligned}$$

$$\therefore w = z(\cos \theta + i \sin \theta)$$

となります。すなわち、原点のまわりに  $\theta$  だけ回転するということは

$$\cos \theta + i \sin \theta \text{ をかける}$$

ということです。



**50** 点  $z$  を原点のまわりに  $\theta$  だけ回転した点を  $w$  とすると

$$z = r(\cos \theta_0 + i \sin \theta_0)$$

のとき

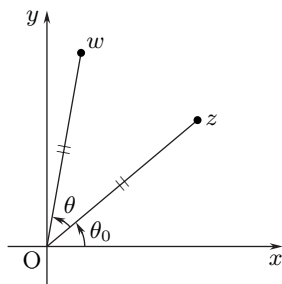
$$\begin{aligned} w &= r\{\cos(\theta_0 + \theta) + i \sin(\theta_0 + \theta)\} \\ &= r(\cos \theta_0 + i \sin \theta_0)(\cos \theta + i \sin \theta) \end{aligned}$$

$$\therefore w = z(\cos \theta + i \sin \theta)$$

となります。すなわち、**原点のまわりに  $\theta$  だけ回転する**ということは

$$\cos \theta + i \sin \theta \text{ をかける}$$

ということです。



**51**  $z_1 = z_0 \left( \cos \frac{\pi}{3} + i \sin \frac{\pi}{3} \right)$ ,  $z_2 = z_1 \left( \cos \frac{\pi}{2} + i \sin \frac{\pi}{2} \right)$  です。

**52** 正三角形は  $\pm \frac{\pi}{3}$  の回転を考えましょう。

## 解答・解説

50 求める複素数は

$$\begin{aligned}
 (1+i)\left(\cos \frac{\pi}{6} + i \sin \frac{\pi}{6}\right) &= (1+i)\left(\frac{\sqrt{3}}{2} + \frac{1}{2}i\right) \\
 &= \frac{\sqrt{3}-1}{2} + \frac{\sqrt{3}+1}{2}i
 \end{aligned}$$

51  $z_0, z_1$  を次々に回転させると

$$\begin{aligned}
 z_1 &= z_0 \left(\cos \frac{\pi}{3} + i \sin \frac{\pi}{3}\right) \\
 &= (-\sqrt{3} + i)\left(\frac{1}{2} + \frac{\sqrt{3}}{2}i\right) \\
 &= \underline{-\sqrt{3} - i} \\
 z_2 &= z_1 \left(\cos \frac{\pi}{2} + i \sin \frac{\pi}{2}\right) \\
 &= (-\sqrt{3} - i)i \\
 &= \underline{1 - \sqrt{3}i}
 \end{aligned}$$

また

$$\begin{aligned}
 z_2 - z_1 &= (1 - \sqrt{3}i) - (-\sqrt{3} - i) \\
 &= (1 + \sqrt{3}) + (1 - \sqrt{3})i
 \end{aligned}$$

より

$$\begin{aligned}
 |z_2 - z_1| &= \sqrt{(1 + \sqrt{3})^2 + (1 - \sqrt{3})^2} \\
 &= \underline{2\sqrt{2}}
 \end{aligned}$$

52 点  $1+i$  を原点のまわりに  $\pm \frac{\pi}{3}$  回転させた点が  $z$  だから

$$\begin{aligned}
 z &= (1+i)\left\{\cos\left(\pm \frac{\pi}{3}\right) + i \sin\left(\pm \frac{\pi}{3}\right)\right\} \\
 &= (1+i)\left(\frac{1}{2} \pm \frac{\sqrt{3}}{2}i\right) \\
 &= \underline{\frac{1 \mp \sqrt{3}}{2} + \frac{1 \pm \sqrt{3}}{2}i} \quad (\text{複号同順})
 \end{aligned}$$

